

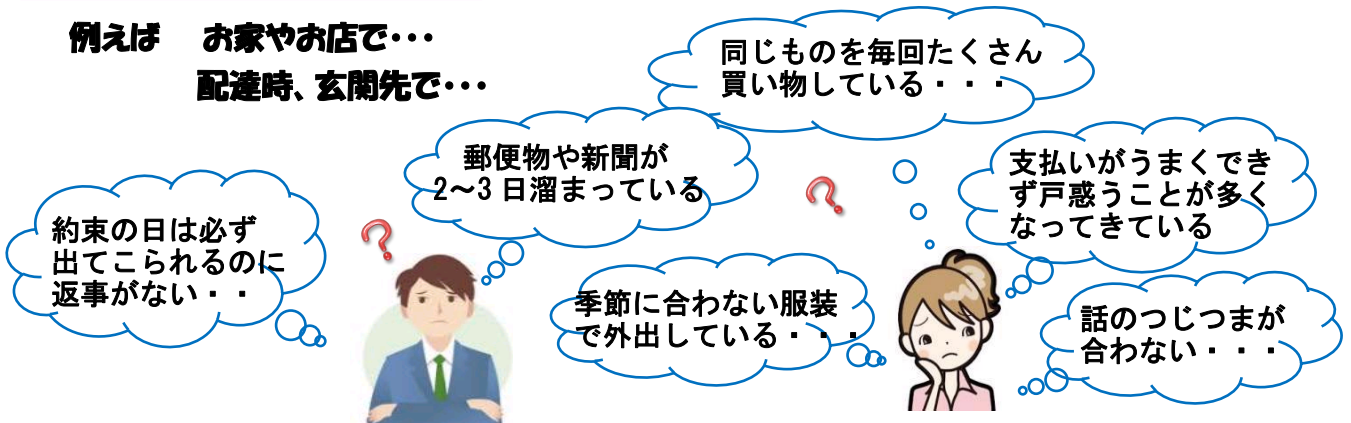
認知症初期集中支援チームがお手伝いします ～あれっと思ったらご相談ください～

認知症初期集中支援チームは、医師・保健師・看護師・社会福祉士・介護福祉士等の医療と介護の専門家が、日常生活での困りごとが改善できるよう、お手伝いします。日々の生活やお仕事の中で、サインに気づいたら、気軽に相談しましょう。

<見守りのポイント>

こんなサインに気づいたら・・・

例えば お家やお店で・・・
配達時、玄関先で・・・



○ 認知症の方が、生活するのに
困っていることがあるのかも・・・

見守りの中で、「いつもと違う」「何かおかしい」感じた場合には・・・
【連絡先】 加西市地域包括支援センター ☎ (42-7522)

<認知症の方や認知症かもしれない方への声かけのポイント>

- 1、驚かせない
- 2、急がせない
- 3、自尊心を傷つけない

声をかける時は・・・

- 余裕をもって自然な笑顔で対応する
- 相手に目線を合わせてやさしい口調で
- 相手の視野に入ったところで声をかける
※ 後ろから声をかけない(唐突な声かけは禁物)
- 穏やかにはっきりした言葉で
- 相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

認知症という病気にかかると、判断能力が低下します。急がされたり、同時に複数の質問に答えることが苦手になります。相手の反応を見ながら会話をしましょう。相手の言葉をゆっくり聴き、何をしたいのかを相手の言葉を使って推測・確認していきましょう。

認知症サポーターになりませんか？

認知症サポーター講座(約1時間)を受講することで、認知症という病気と接し方などを学ぶことができます

※ 受講すると「認知症サポーター」となり、「オレンジリング」が渡されます。

【問い合わせ先】：加西市長寿介護課 ☎ (42-8728)

「認知症サポーター」は、認知症を正しく理解して対応し、認知症の方やその家族を暖かく見守る応援者です。「オレンジリング」をつけて、地域での見守り等にご協力をお願いします。

